



本音は
酔った後で

本音は
酔った後で



中国大会の後

クリス達と酒を
飲んだばかり

カシカシ

勇利

勇一利

銀メダルを
取ったお祝いで
少し飲もう

中国の酒とおつまみ
持って来たぞ

勇利？

先に
寝たのか
早いな

ついでに明日
空港へ出発する前
どこか行くか
相談しようよー



勇利、
勇利!!

一体何があった?
どうして
こんなことに!?



勇利
起きて!

大丈夫?
一体どういうこと?
泥棒でも入ったのか?
robbery?

ツイ
イクトル!

サッ





俺のエロス：
超下手くそと
思ってるかな？

ヴィクトルって…
本当は…



……
ヴィクトル…

あ！
勇利？
大丈夫？
どこか
怪我でも？

はっ



中国の観客達が
沸いたし
振り付いた俺も
嬉しかった

勇利のエロスが
ここまで
完璧だったとは



昔練習した時
確かに課題が
残るけど

今回中国杯でのエロス
練習スタットして以来
最高の演技だったよ



べ、
別に

え？



どうして
ヴィクトルは
こんな僕を見て

じゃあ...
そしたらいいわ

ここ
何も反
応の？

！



日本男子が
本気出したら
すごいってこと
見せてやる！

何が
エロスだ！

勇利の
エロスは
素晴らしい

ち
う
ち

え？

ちよっ
勇利！

でも勇利の
エロスは
こんな
エロス
じゃなく
て...
...
なめんな
このウオッカ



あ！

待って…
再利！
酔っ払っ
てる

先に休ん
だろが…

っ！

あ…

勇利…

ちよっ、

勇…

勇利…！

少し
落ち着いて…！

チヤッ

チヤッ

チヤッ

チヤッ
チヤッ
チヤッ



ヴィクトル……

どうだ？
僕のエロス……

ヴィクトルが
思った以上
気持ちいいだろう……？

キッ
キッ



モ……
勿論素晴らしいよ！

勇利のエロス
素晴らしい！
最高だ！

勇利は俺の
自慢な生徒だ
何やつても
素晴らしい！
心配しなくて
いいよ！
勇利！



ただから勇利
今日は先に
休もう

んん……
心配なこと
あれぼ
明白な
話？

……！！





…勇利…



分らないんだよ！

性的の愛とか
エロスとか

今まで生きていて
まともな経験なんか
全然ないんだよ…！

僕が経験ないと
知りながら
エロスを滑るなんて
わざと僕をいじめるの？
ヴィクトル！！

遅い…

勇利をいじめたい
からエロスを
滑らせるんじゃない



勇利のエロス

世界中に俺が見た
一番セクシーな…

…どうにか…



世界中に

もっとも勇利の
エロスに魅かれたのは



俺なんだよ…



まさか逆に自信を
失わせたとは

勇利のエロスは
問題ない

!

ПРОСТИТЕ

問題があるのは俺か…
俺がいれば勇利の
助けになると思って



ん…大丈夫
ヴォクトル…

僕口
当たってない？

勇利…
これで良い？

俺が勇利に
できることは…



本当に良いの？
本当に大丈夫？
勇利

んん…
ヴィクトルなら…
大丈夫…



酒から覚めれば
後悔するかもしれない

はああ…

ヴィ、
ヴィクトル！



もしかして二人とも
酔っ払ったから

判断力まで薄くなった
かもしれない



だが時々

はあ
はあ
はあ

はあ

はあ

はあ
はあ
はあ

酔っ払ったって
言い訳しなけりゃ
もう二度と
チャンスがない



神様
罰を受けても良い



どうかこの時間を
永遠に
終わらせないで欲しい

あ…
はあ!

勇利…



翌日
帰国の飛行機

エチケツト機!!
エチケツト機
まだありますか!?

わあああ!
デス!!
デス!!

ううい
やばい
グッ

わああ!!
入れる物なら
なんでも良い!!

酔っ払った後の
運動は
ほどほどに







わざとやってるか
どうか分からない
奴だね

うわ

きみ...

どうしたん
だよ勇利



あれ?
勇利?

何事もないように
人を誘ってさ...

こんなエロい
体があるながら



モミ

わあ

そして
ヴィクトルの
雄っばい



ああ...これは
ヴィクトルの
腹筋

モミ

モミ



やはり実際
触って見ると
違うよね

さすが世界
五連覇の肉体!

毎回温泉入っても
遠くからしか
見れないし
もううんざりだ

モミ

モミ

モミ

あ
いや!

勇利...!
一体どう
したんだ!?



ヴィクトル
知ってる？
ヴィクトルの体さ

僕
昔からちゃんと
触りたか
っただ

わ
わああ

あ



ヴィクトルだけ
じゃねーんだよ…

……



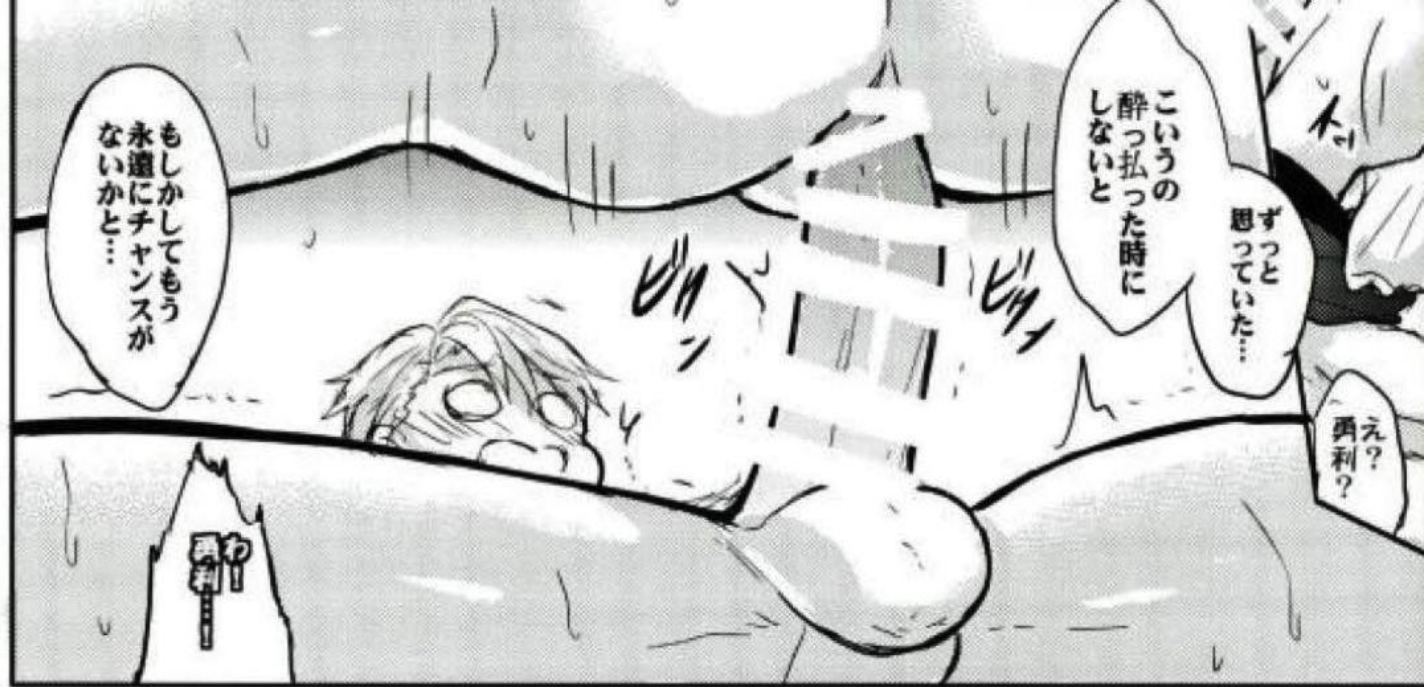
ヴィクトルの
胸板や腹筋とか

うね…
ヴィクトル

ヴィクトルの
チンコモ
大好きだ

酔っ払ったのは

サッ





ま...

ほかに

前から
思っていた
けど

目の前にしたら
益々激しく...



おお、どうした？
もうイクのか？
ヴィクトル

う...

あ、
勇利、早く
抜いて！

勇利の体



何故？

ヴィクトルの
ザーメン...
僕の中...
出しても大丈夫よ

わ！
あ...待って...
勇利...!!

ほんとうに
エロ過ぎる...!!

しまった…

ずっと頑張つて
来たのに

結局コーチと選手の
一線を越えてしまった…



ヴィクトル……!

ヴィクトル

!



ん……勇利？
これは
一体……？

あ……
ヴィクトルが
酒を飲んだ後
また温泉に
入っちゃって
そのままのほせたよ

勝手に起きて
良かった



良かった
やっと
起きた

ヴィクトル
大丈夫？



俺が勇利に
対する感情……
もつ……まで
来ているのか

……おれい

これでヴィクトルと
一つになれるよ



酔い覚ましの
でも作ろうか？

あ……いや
大丈夫



ヴィクトル



HONNE HA YOPPARATTA ATODE

YURI!!! an ice fanbook [Victor x Yuuri] presented by Zamerz [Guerzabrta]

